

[本部立ち上げマニュアル]

平尾分譲住宅自主防災組織

- ①最初に駆けつけた人が仮の本部長であることを自覚する。
- ②本部長は、本部から離れない
- ③本部長は、役割分担を指示する。
 - ・本部に駆けつけた人の名簿を作る。
 - ・係りを決める(受付、救助、電話担当、記録、など)
 - ・集合状況に応じて、役割を交代する。
 - ・初めは大まかに、人が増えたら細かくする。
- ④本部長は、防災倉庫から必要な機材を運び出すことを指示する。
 - ・ヘルメット、トランシーバ、トラメガ、軍手、ラジオ、懐中電灯、救急箱、タオルなど
- ⑤本部長は、的確に全体状況を把握し、必要事項を指示する。
 - ・情報を記録し、整理する。(メモを本部情報掲示板に貼りだす)
 - ・団地内の調査や救援には、本部長以外の人(二人一組)をあてる。
 - ・調査隊や救援隊にはトランシーバを持たせ、本部との通信手段を確保する。
- ⑥本部長は、住民に正確な情報を伝え、安心させる。(防災放送、壁新聞など)
- ⑦本部長は、防災放送で住民に応援を求める(本部への結集、初期消火など)

=災害発生後1時間前後を想定したものです=